

令和8年度第1回古賀市健康づくり推進協議会議事録

表題の件につきまして、下記のとおり実施したので、議事録を作成する。

1. 日時 令和8年7月31日（金）19時～20時半

2. 場所 サンコスモ古賀 201・202 研修室

3. 出席

（委員） 中山景一郎 会長、瓜生正 副会長、大越恵一郎 委員、緒方文子 委員、
檜崎兼司 委員、太田雅規 委員、植木 剛彦 委員、金山志保子 委員、
矢野ひとみ 委員、蓮尾隆 委員、花田亜紗美 委員、田中早穂 委員 計12名

（事務局） 保健福祉部部長：宮上

健康介護課理事：星野

健康づくり係係長：村上

健康づくり係：6名

健診指導係：1名 計10名

4. 欠席委員 南里明子 委員、伊藤啓一 委員、黒瀬ゆかり 委員、小河浩司 委員 計4名

5. 傍聴者 なし

6. 報告・議事

- 【報告事項】 ・ヘルスアップぷらんにおける4つの柱と重点的な取組について
・令和7年度健康づくりに係る各課との連携報告及び令和8年度の取組について
・令和7年度子どもの健康づくり推進事業の実施報告について

7. 資料

【資料1】 4つの柱と重点的な取組からみる令和7年度一覧表

【資料2】 令和7年度の取組及び課題、令和8年度の取組

4つの柱「たべる、うごく、まもる、たのしむ」について

【資料3】 令和7年度 子どもの健康づくり推進事業の実施について（報告）

速報 小中学生の生活習慣と骨密度の関連

小中学生の生活習慣と骨密度（時間に着目した解析）

8. 署名

会長	
会長の指名する出席委員	

9. 会議内容

【報告事項】 ヘルスアップぷらんにおける4つの柱と重点的な取組について

事務局よりヘルスアップぷらんの概要及び資料1について

【報告事項】 令和7年度健康づくりに係る各課との連携報告及び令和8年度の取組について

事務局より資料2たべるについて

《意見交換・質疑応答》

委員 : 健康介護課だけでなく他課との連携もできているということで、とても素晴らしい取組だと思う。確認だが、それぞれ目標があるが、その目標を意識して事業をされているのか。

事務局 : 健康介護課はそれぞれの目標を意識して事業をしている。目標については、他課にも伝えており、できるだけ目標に沿った事業をお願いしている。

委員 : ひとつの課でするよりも、幅広い方が対象になるのか。

事務局 : 他課と連携することで、幅広い方が対象となる。

事務局より資料2うごく、まもる、たのしむについて

《意見交換・質疑応答》

委員 : まもるの健康チャレンジ10か条の啓発でヘルスアップぷらんで示されているアンケート結果があると思うが、最近のアップデートの数値があれば教えて欲しい。

事務局 : ヘルスアップぷらんにおける健康チャレンジ10カ条のアンケートは、無作為抽出でアンケートを実施している。現在取っているアンケートは、出前講座等のイベントに参加されている方のアンケートのため、比較的関心度が高い方の回答となり、ヘルスアップぷらん時のアンケートとの比較ができない状況。毎年出前講座のアンケートを見ていくと、少しずつ認知度は上がっている傾向にある。

事務局より 資料3 令和7年度 子どもの健康づくり推進事業の実施について（報告）
速報 生活習慣と骨密度との関連及び時間に着目した解析

《意見交換・質疑応答》

委員 : 面白い結果だと思うが、睡眠時間が長いほど骨量が低いというのは、例えば朝ごはんを食べた人等、そういう他のファクターが関連しているのか。

委員 : いろいろな組合せはやっていないが、朝食摂食者等と連動している可能性は十分にあるかと思う。

- 委員 : 生活習慣調査で、歩いて（自転車で）登校・下校したかとあるが、いいえと答えた方はどうやって通学しているのか。
- 事務局 : おそらく車で送ってもらっていると思う。小学校、中学校で学校までの距離が遠くなっている学校は、歩いて通学する割合が低くなっている。
- 事務局 : 今回分析いただいたものは、小学生、中学生が入力した事実であり、必ずエビデンスがある訳ではまだないので、今後データを積み重ねた中で、文献とも照らし合わせながら検討していきたい。

4. その他

- ・次回推進協議会開催日程について

令和8年度引き続き1月か2月ごろを予定。（日程決まり次第ご連絡）